

令和元年度 第2回 若松区 多職種連携研修会



『精神症状を抱える方の 多職種による在宅継続支援について考える』

今年度の研修会は、上記のテーマについて3回シリーズで行っています。

日頃業務を行う中で、精神症状を抱えている方を担当し、支援されている方もいらっしゃるかと思います。また、今は担当していないなくても、今後そのような方を担当する機会があるかもしれません。どのような状況でも、出来る限りその方の自己実現に近づける様、最善の方法をチームで支援したいものです。多職種の顔の見える関係、互いに相談し合える関係を深めるためにも関係者の方々で事例を通した交流を図りたいと考えています。たくさんの方々のご参加をお待ちしています。

第1回 「統合失調症の方の事例」によるグループワーク

(9/19に終了しました。ホームページをご覧ください。)

第2回 「うつ病の方の事例」によるグループワーク

第3回 上記テーマに沿った講演

日時：令和元年11月21日(木) 19:00～21:00 (受付18:30～)

場所：若松区医師会館1F 大ホール (若松区藤ノ木2丁目1-29 JR藤ノ木駅裏)

内容：多職種のグループによる事例検討

参加者：医療・介護関係者

11月8日(金)までに裏面の申込み用紙にてFAXでお申し込みください。

*研修当日、気象状況等により開催中止が予想される場合はホームページをご確認ください。

【お問い合わせ】 若松在宅医療・介護連携支援センター (下戸・浦野)

電話 752-1117 FAX752-1118

